

文学研究論集

第42号

2024

目 次

青柳悦子教授 略歴 研究業績	1
「テキストを読む喜び」(金谷 壮太) 7 / 「青柳先生との思い出を振り返って」(杉本章吾) 8 / 「青柳先生の思い出」(竹内 康史) 10 / 「忘れられない記憶」(佐藤 憲一) 12 / 「青柳先生との思い出」(江口 真規) 13 / 「まぶしいエネルギーに満ちた先生」(加賀谷 真澄) 15 / 「おフランスな先生」(メレキ チェリッキ) 17 / 「青柳先生との思い出」(李 佳炫) 18 / 「青柳先生との思い出」(アルメリ ナーヘド) 19 / 「真の好奇心」(ヴァン・ロメル ピーテル) 21 / 「青柳先生との思い出」(近田 涼馬) 23 / 「青柳先生の思い出」(前田 かおる) 24 / 「学生の親身になってくださる先生」(連 子心) 25 / 「青柳先生の思い出」(王 刊) 27 / 「カミュからカミュへ」(齋藤 一) 28 / 「青柳先生」(加藤 百合) 29	

【論文】

日本英文学会新人賞受賞論文(1980年)再考 —コーパス文体的アプローチ試論—	浜名 恵美 31
インターフェイスとしての「語源部」 —メルヴィル『白鯨』における語りの循環構造—	佐藤 憲一 51
清水紫琴の「移民学園」論 —差別脱出の可能性と限界—	謝 亜平 65
格非『人面桃花』におけるユートピア表象の特徴 —中国ポストモダン社会の問題意識として—	王 刊 83
筑波大学比較・理論文学会 令和五年度活動報告	101

筑波大学比較・理論文学会

TSUKUBA STUDIES IN LITERATURE

NUMBER 42

2024

Articles

- Emi HAMANA: The Young Scholar Award Paper (1980), the English
Literary Society of Japan, Reconsidered:
An Essay on Applying a Corpus Stylistics Approach 31
- Kenichi SATO: “Etymology” as an Interface: The Circular Structure of
the Narrative in *Moby-Dick; or, the Whale* 51
- Yaping XIE: A Study of Shikin Shimizu's *Imin Gakuen*: The Potential and
Limitations of Getting Rid of Discrimination 65
- Kan WANG: The Characteristics of Utopian Representation in Ge Fei's
Renmian Taohua: A Reflection of
Chinese Postmodern Society 83

TSUKUBA SOCIETY OF COMPARATIVE LITERATURE

投稿案内

- 一、投稿論文の上限は和文400字詰40枚。欧文（60ストローク×25行）20枚。
- 一、原稿一切は原則として毎年度九月末日。
- 一、本誌に掲載された論文の著作権は、著者および筑波大学比較・理論文学会編集委員会に帰属する。
- 一、本誌に掲載された論文は、筑波大学電子図書館（つくばリポジトリ）において公開するものとする。
- 一、問い合わせ先

〒305-1857 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内

筑波大学比較・理論文学会

『文学研究論集』編集委員会

本誌の対象は、広く比較文学、および文学の理論研究に関する範囲にわたるものとします。投稿論文は教員および編集委員会の厳正なる査読を経た上で掲載させていただきます。本学会は、いまだ未開拓の分野といってもよい学問領域を含んでおります。本誌の充実をもつて学問の進展に寄与すべく、学内外を問わず、広く会員の皆様の投稿を仰ぎたいと願ってやみません。

第42号

2024

文学研究論集 第42号 2024年4月13日 印刷
2024年4月21日 発行

編集委員会 前田かおる 連子心

編集発行 筑波大学比較・理論文学会

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内

印刷・製本 朝日印刷株式会社 つくば支社

つくば市東2-11-15

TEL 029-851-1188